

福高CAN-DO GRADE(FUKUOKA CAN-DO GRADE) for 2019 Students[READING]

福高GRADE		GRADE1(1年前期)	GRADE2(1年後期)	GRADE3(2年前期)	GRADE4(2年後期)	GRADE5(3年前期)	GRADE6(3年第2学期～卒業時)
福高CDS	読解スピード(教科書等)	Communication English I の教科書の英文を読む際に、スピードは比較的ゆっくりだが、内容はほぼ理解できる。	Communication English I の教科書の英文をある程度の速さで読むことができ、内容を理解できる。	Communication English II の教科書の英文をある程度の速さで読むことができ、内容を理解できる。		大学入試センター試験第6問を130WPMで読み、ほぼ理解できる。	大学入試センター試験第6問を150WPMで読み、ほぼ完全に理解できる。
	音読		教科書の英文を音読することができる。辞書を引かなくても、ある程度推測しながら読み飛ばして理解することができる。		教科書の英文を音読することができる。モデル音声を聞かなくても、1回黙読すればつかえずに自然に読むことができる。		
	精読(パラグラフの理解)		副教材のテキストの英文の全体の流れを理解するのは難しいが、パラグラフの中の文と文とのつながりはわかる。	副教材のテキストの英文のパラグラフの内容を理解することができる。全体の流れもある程度理解することができる。	副教材の英文のパラグラフの内容を理解し、全体の論理の流れをつかむことができる。		副教材の英文テキストにおいて、論理の流れを理解しながら、内容を詳細に理解できる。
	読解(物語・エッセイ)		英語の物語やエッセイを読むとき、辞書を引ながらであれば、注釈や説明に頼ることによって理解できる。	英語の物語やエッセイを読むとき、辞書を引ながらであれば、注釈や説明に頼らなくてもあらずじや要点をなんとか理解できる。	英語の物語やエッセイを読むとき、辞書を引ながらであれば、注釈や説明に頼らなくてもあらずじや要点を十分理解できる。	英語の物語やエッセイを読むとき、辞書を引ながらであれば、ある程度推測しながら読み飛ばして理解することができる。	英語の物語やエッセイを読むとき、辞書を引かなくても、大体の意味を推測しながら細部まで理解することができる。
	スキヤニング			Eメールやパンフレット・雑誌や新聞の短い記事から必要な情報を得ることができる。	英語で書かれたインターネットのサイト、料理のレシピ、薬や製品の説明書など日常的なテキストを理解できる。	英語で書かれたインターネットのサイト、料理のレシピ、薬や製品の説明書など日常的なテキストをすばやく理解できる。	大学入試センター試験の第4問の広告文で、必要な情報をすばやく完全に理解できる。
	速読素材利用速読			ESL用の速読教材(Reading Power等)の英文を130wpmで正確に読むことができる。		ESL用の速読教材(More Reading Power等)の英文を120WPMで読み、ほぼ理解できる。	ESL用の速読教材(More Reading Power等)の英文を150WPMで読み、ほぼ理解できる。
GTEC		教科書の本文を読んで、内容の大筋(出来事につながり)を理解できる。【GRADE3】	教科書の本文の、1つの段落内の要点や内容のつながりを理解できる。【GRADE4】		教科書の本文について、複数の段落間のつながりや文章全体の構成を理解できる。【GRADE5】	教科書の本文の中の重要な点(とそうでない点)を区別し、書き手の意図などを正確に理解して、自分の意見と比較しながら、文章を批判的に読むことができる。【GRADE6】	
		外国語学習者に向けに易しい英語で書かれた物語の大まかな流れを理解できる。【GRADE3】	外国語学習者に向けに易しい英語で書かれた物語を、内容の重要な点を理解しながらそのつながりを理解することができる。【GRADE4】		語句に日本語の注釈がついている英語学習者を対象とした英字新聞(Asahi Weekly など)で、興味のある記事は、辞書を使いながら読めば大体理解することができる。【GRADE5】	語句に日本語の注釈がつかない日本の英字新聞(The Japan Times など)で、興味のある記事は、辞書を使いながら読めば大体理解することができる。【GRADE6】	
CEFR -J		簡単な語を用いて書かれた人物描写、場所の説明、日常生活や文化の紹介などの、説明文を理解することができる。【A2.1】	簡単な英語で表現されていれば、旅行ガイドブック、レシピなどの実用的・具体的に内容が予想できるものから必要な情報を探することができる。【A2.2】		学習を目的として書かれた新聞や雑誌の記事の要点を理解することができる。【B1.1】	インターネットや参考図書などを調べて文章の構成を意識しながら、学業や仕事に関係ある情報を手に入れることができる。必要であれば時に辞書を用いて、図表と関連づけながら理解することができる。【B1.2】	
		簡単な語を用いて書かれた短い物語や伝記などを理解することができる。【A2.1】	生活・趣味、スポーツなど、日常的なトピックを扱った文章の要点を理解したり、必要な情報を取り出したりできる。【A2.2】		ゲームのやり方、申込書の記入のしかた、ものの組み立て方など、簡潔に書かれた手順を理解することができる。【B1.1】	平易な英語で書かれた長めの物語の筋を理解することができる。【B1.2】	

GTEC
GRADE2
GRADE3
GRADE4
GRADE5
GRADE6

CEFR-J
A1.3
A2.1
A2.2
B1.1
B1.2

# 福高CAN-DO GRADE(FUKUOKA CAN-DO GRADE) for 2019 Students【LISTENING】

福高GRADE		GRADE1(1年前期)	GRADE2(1年後期)	GRADE3(2年前期)	GRADE4(2年後期)	GRADE5(3年前期)	GRADE6(3年第2学期～卒業時)	
福高CDS	リスニングスピード		1分間80語レベルの英文の概要を聞き取ることができる。		1分間100語レベルの英文の概要を聞き取ることができる。		1分間120語レベルの英文の概要を理解し、さらに特定の情報を聞き取ることができる。	
	教師の発話	日本人教師の英語での指示は、簡単なものであれば大体理解できる。	日本人教師のある程度複雑な指示・説明・質問であっても大体理解できる。		ALTの英語での指示は、ネイティブスピーカーが普通に話すスピードで話されても、大体理解できる。	ALTの英語での指示や解説は、ネイティブスピーカーが普通に話すスピードで話されても、十分理解できる。		
	大意把握	クラスメートの自己紹介スピーチなどを聞いて、本人や家族や身の回りのことについてゆっくり話されている内容が理解できる。	日常的で短く簡単なメッセージや、アナウンスの要点を理解することができる。	よく知っている事柄や事実にもとづく情報に関する話・日常会話やディスカッションが理解できる。				
	課題解決					空港のアナウンス、電話のメッセージ等日常生活に関連する英語を聞いて、課題を解決するのに必要な情報を理解することができる。	大学入試センターリスニング試験の第3問のように、英文を聞いて表を完成させるような情報に正確に聞き取ることができる。	
	ディスカッション・講義			自分の周りでゆっくりかつはっきりとした口調で行われるディスカッションの話題をだいたい理解できる。	議論されている話題をよく知っていれば、時々わからない単語を文脈から理解し、文の意味を理解することができる。	英語の講義を聞き、要点のメモをとることができる。	長い英語による講義を聞き、内容の概略を理解することができる。	
	GTEC・センター試験リスニング			GTECリスニングPart Bにおけるように、相手のとっかかりの問いかけに対し、即時に内容を理解することができる。	GTECリスニングPart Cにおけるような課題解決型のパッセージを聴いて、与えられた質問に答えることができる。	GTECリスニングPart Dのようなまとまりを持った会話の内容をある程度細かいところまで理解することができる。	メモをとりながら大学入試センター試験リスニング第4問のような200語程度の英文を聞いて、内容を保持し正確に理解することができる。	
GTEC		教科書のリスニング活動で聞く英語を、1文ずつであれば内容を理解できる。【GRADE3】		教科書のリスニング活動に出てくる、5文程度の長さの英語の短い話や会話を聞いて、話し手の意図や内容の状況を理解できる。【GRADE4】	教科書のリスニング活動に出てくる、10文程度の長さのわかりやすい展開の話や会話を聞いて、大筋なら内容を理解できる。【GRADE5】	リスニング活動に出てくる、ある程度の長さで複数の話題が含まれた話や会話を聞いて、主題と詳細情報を区別しながら理解できる。【GRADE6】		
			英語のネイティブスピーカーがスピードやポーズなどによりかなり配慮して話をすれば、おおよその内容を理解できる。【GRADE3】	英語のネイティブスピーカーがスピードやポーズなどによりある程度配慮して話をすれば、おおよその内容を理解できる。【GRADE4】	英語のネイティブスピーカーがはっきりとした発音で話した場合、おおよその内容を理解できる。【GRADE5】		日本で放送されているラジオやテレビの英語のニュースを聞いて、自分の関心のある具体的な情報の大部分を聞き取ることができる。【GRADE6】	
CEFR-J		ゆっくりとはっきりと話されれば、自分自身や自分の家族・学校・地域などの身の回りの事柄に関連した句や表現を理解することができる。【A1.3】	ゆっくりとはっきりと放送されれば、公共の乗り物や駅や空港の短い簡潔なアナウンスを理解することができる。【A2.1】	スポーツ・料理などの一連の行動を、ゆっくりはっきりと指示されれば、指示通りに行動することができる。【A2.2】	外国の行事や習慣などに関する説明の概要を、ゆっくりはっきりと話されれば、理解することができる。【B1.1】		自然な速さの録音や放送(天気予報や空港のアナウンスなど)を聞いて、自分に関心のある、具体的な情報の大部分を聞き取ることができる。【B1.2】	
		(買い物や外食などで)簡単な用を足すのに必要な指示や説明を、ゆっくりはっきりと話されれば、理解することができる。【A1.3】	学校の宿題、旅行の日程などの明確で具体的な事実を、はっきりとした発音で指示されれば、要点を理解することができる。【A2.1】	視覚補助のある作業(料理、工作など)の指示を、ゆっくりはっきりと話されれば、聞いて理解することができる。【A2.2】	自分の周りで話されている少し長めの議論でもはっきりとした発音のある発音であれば、その要点を理解することができる。【B1.1】		はっきりとした発音のある発音で話されれば、身近なトピックの短いラジオニュースを聞いて、要点を理解することができる。【B1.2】	

GTEC
GRADE2
GRADE3
GRADE4
GRADE5
GRADE6

CEFR-J
A1.3
A2.1
A2.2
B1.1
B1.2

# 福高CAN-DO GRADE (FUKUOKA CAN-DO GRADE) for 2019 Students (SPEAKING)

福高GRADE		GRADE1(1年前期)	GRADE2(1年後期)	GRADE3(2年前期)	GRADE4(2年後期)	GRADE5(3年前期)	GRADE6(3年第2学期～卒業時)
福高GDS	チャンクリーディング・シャドーイング	コミュニケーション英語Ⅰの教科書の英文を正しい強勢、イントネーションを理解し、チャンク単位で音読することができる。	コミュニケーション英語Ⅰの教科書の英文を、正しい強勢、イントネーションを理解し、チャンク単位で音読した後、シャドーイングすることができる。	コミュニケーション英語Ⅱの教科書の英文を、正しい強勢、イントネーションを理解し、チャンク単位で音読した後、シャドーイングすることができる。	コミュニケーション英語Ⅱの教科書の英文を、正しい強勢、イントネーションを理解し、チャンク単位で音読した後、ほぼ正確にシャドーイングすることができる。	コミュニケーション英語Ⅲの教科書の英文を、正しい強勢、イントネーションを理解し、チャンク単位で音読した後、ほぼ正確にシャドーイングすることができる。	
	スピーチ・ディベート	80語程度の簡単な表現で書いた自己紹介スピーチを1分程度行うことができ、スピーチの内容に関する簡単な質問に答えることができる。【S&W技能統合】	教科書本文を読んだあとで、そのレッスンのテーマに対する意見を明確にして、その理由や具体例を示しながら述べるができる。【S&W技能統合】	教科書本文を読んだあとで、そのレッスンのテーマに関する100語程度のスピーチを行うことができる。スピーチ中に質問や意見に答えることができる。【S&W技能統合】	教科書本文を読んだあとで、そのレッスンのテーマに関する150語程度のスピーチを書き行うことができる。【S&W技能統合】	身近な社会問題に関するディベートにおいて、賛成・反対の立場において立論スピーチを行うことができる。【S&W技能統合】	身近な社会的テーマに対して、自分の意見とその意見をサポートする理由を即興で述べるができる。【S&W技能統合】
	スキット・プレゼンテーション		スキット・プレゼンテーションにおいて、練習したスキットであれば原稿を見ないで自然に会話を行うことができる。【S&W技能統合】			個人的に興味のある分野の話題に関して、十分に準備した上でプレゼンテーションすることができる。【S&W技能統合】	個人的に興味のある分野の話題に関してある程度すらすらプレゼンテーションすることができ、必要ならば聞き手から質問があげられた点を説明できる。【S&W技能統合】
	意見陳述	会話において、自分のこと(興味・趣味・好きなこと・嫌いなこと・まわりの出来事・学校生活)や自分の家族のことを簡単な表現で伝えることができる。		簡単な話題に関して、賛成・反対の立場を明確にし、その理由を述べるができる。	時事的な話題に関して、十分に準備した上で、賛成・反対の意見を述べるができる。	時事的な話題に関して、自分の意見を表現し、相手と争得するための理由や説明を述べるができる。	時事的な話題に関して、相手の意見に対し、自分の意見を即興に述べるができる。
	Show&Tell ナレーション		外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語の内容を、本を見せながら紹介することができる。	英検2級レベルの面接において用いられているようなイラストや図を見て、十分な情報を論理的に説明することができる。	英検2級レベルの面接において用いられているようなストーリーのあるイラストや図を見て、必要な情報を時系列を追いながら説明することができる。		英検準1級レベルの面接において用いられているようなストーリーのあるイラストや図を見て、必要な情報を時系列を追いながら説明することができる。
GTEC		自分の大切にしているものなどについて、英語で、短い簡単な説明をすることができる。【GRADE2】	学校や身の回りの話題に関する自分の考えを英語で言うことができる。【GRADE3】	英語のネイティブスピーカーの先生と、自分のことなどなじみのある話題について英語で短いやり取りができる。【GRADE3】	自分のスピーチに対する質問に英語で何とか答えることができる。【GRADE4】	英語のネイティブスピーカーの先生と、自分が知っている映画や本のあらすじなどについて、英語でやりとりすることができる。【GRADE5】	なじみのある話題について議論することができる。【GRADE6】
					高校生がアルバイトをすることに賛成か反対かを述べるなど、身近な社会的話題に関するスピーチを英語で行い、質問にも英語で答えることができる。【GRADE4】	日本の国内ニュースで取り上げられる社会問題などに関するスピーチを英語で述べるができる。【GRADE5】	国際政治や社会問題など、世界のニュースで取り上げられるような話題に関するスピーチを英語で述べるができる。【GRADE5】
CEFR-J	やりとり	趣味、部活動などのなじみのあるトピックに関して、はっきりと話されれば、簡単な質疑応答をすることができる。【A1.3】	順序を表す表現であるfirst, then, nextなどのつなぎ言葉や、「右に曲がって」や「まっすぐ行って」などの基本的な表現を使って、単純な道案内をすることができる。【A2.1】	簡単な英語で、意見や気持ちをやりとりしたり、賛成や反対などの自分の意見を伝えたり、物や人を比較したりすることができる。【A2.2】	身近なトピック(学校・趣味・将来の希望)について、簡単な英語を幅広く使って意見を表明し、情報を交換することができる。【B1.1】		病院や市役所といった場所において、詳細にまた自信をもって、問題を説明することができる。関連する詳細な情報を提供して、その結果として正しい処置を受けることができる。【B1.2】
		基本的な語や言い回しを使って、人を誘ったり、誘いを受けたり、断ったりすることができる。【A1.3】	補助となる絵やものを用いて、基本的な情報を伝え、また簡単な意見交換をすることができる。【A2.1】	予測できる日常的な状況(郵便局・駅・店など)ならば、さまざまな語や表現を用いてやり取りができる。【A2.2】	個人的に関心のある具体的なトピックについて、簡単な英語を多様に用いて、社交的な会話を続けることができる。【B1.1】	駅や店などの一般的な場所ので、間違った切符の購入などといったサービスに関する語りなどの問題を、自信をもって詳しく説明することができる。相手が協力的であれば、丁寧に依頼したり、お礼を言って、正しいものやサービスを受けることができる。【B1.2】	
	発表	前もって発話することを意図した上で、限られた身近なトピックについて、簡単な語や基礎的な句を限られた構文を用い、複数の文で意見を言うことができる。【A1.3】	写真や絵、地図などの視覚的補助を利用しながら、一連の簡単な句や文を使って、身近なトピック(学校や地域など)について短い話をすることができる。【A2.1】	一連の簡単な句や文を使って、意見や行動計画を、理由を挙げて短く述べるができる。【A2.2】	使える語句や表現を覚えて、自分の経験や夢、希望を順序だて、話を広げながら、ある程度詳しく語るることができる。【B1.1】	短読み物か短い新聞記事であれば、ある程度の流暢さをもって、自分の感想や考えを加えながら、あらずしや要点を順序だてて伝えることができる。【B1.2】	
一連の簡単な語句や文を使って、自分の趣味や特技に触れながら自己紹介することができる。【A2.1】							

GTEC
GRADE2
GRADE3
GRADE4
GRADE5
GRADE6

CEFR-J
A1.3
A2.1
A2.2
B1.1
B1.2

## 福高CAN-DO GRADE (FUKUOKA CAN-DO GRADE) for 2019 Students [WRITING]

福高GRADE		GRADE1(1年前期)	GRADE2(1年後期)	GRADE3(2年前期)	GRADE4(2年後期)	GRADE5(3年前期)	GRADE6(3年第2学期～卒業時)
福高CDS	Timed Writing		100語程度の1段落構成の文を20分で書くことができる。		150語程度の序論・本論・結論の段落構成からなる英文を20分で書くことができる。		200語程度の序論・本論・結論の5パラグラフの段落構成からなる英文を、20分で書くことができる。
	パラグラフライティング			時間をかければ、序論・本論・結論の論理展開を考へて、150語程度の英文を書くことができる。		様々な社会問題に関して、自分の意見を明確にかつ詳細に、論理が首尾一貫した英文を書くことができる。	様々な社会問題に関して、自分の意見を明確にかつ詳細に、段落間上の論理的つながりや段落内の文の論理的つながりが首尾一貫した英文を書くことができる。
	Narrative/Descriptive Writing		イラストの絵や図の内容や、自分の周りの人物の動作を的確に説明する英文を書くことができる。	ストーリーのあるイラストや図を見て、論理的に説明する英文を書くことができる。	ストーリーのあるイラストや図を見て、必要十分な情報を時系列を追いながら説明することができる英文を書くことができる。		架空の規定条件のもと、ストーリー展開の明確な100語程度の物語を英文で20分以内に書くことができる。
	意見陳述用原稿		教科書本文を読んだあとで、そのレッスンのテーマに対する意見を明確にして、その理由や具体例を示す英文を書くことができる。【S&W技能統合】	教科書本文を読んだあとで、そのレッスンのテーマに関する100語程度のスピーチを書き行うことができる。【S&W技能統合】	教科書本文を読んだあとで、そのレッスンのテーマに関する150語程度のスピーチを書き行うことができる。【S&W技能統合】	身近な社会問題に関するディベートにおいて、賛成・反対の立場において立論スピーチを書き行うことができる。【S&W技能統合】	
	意見陳述		自分のこと(興味・趣味・好きなこと・嫌いなこと・まわりの出来事・学校生活)や自分の家族のことを簡単な表現で書くことができる。				
	スピーチ・プレゼンテーション原稿	1分程度の自己紹介を行うために80語程度のスピーチを簡単な表現で書くことができる。【S&W技能統合】	キットプレゼンテーション用の原稿を、平易な表現で100語程度で作ることができる。【S&W技能統合】			個人的に興味のある分野の話題に関するプレゼンテーション用の原稿を、論理的な首尾一貫性を持つように書くことができる。【S&W技能統合】	個人的に興味のある分野の話題に関するプレゼンテーション用の原稿を、聞き手に十分説明可能で、なおかつ論理的な首尾一貫性を持つように書くことができる。【S&W技能統合】
	日記・E-mail	1日の出来事を、3文で書くことができる。	辞書を使ってメッセージや短いメールを書くことができる。	英語の手紙や電子メールなどある程度まとまった内容を、それほど辞書を引かなくても、書くことができる。		電子メールに対する100語程度の返信を、10分以内で書くことができる。	知人や友人、先生からの英語のメールを読んで、返事を書くことができる。条件をつけて応じると言っている程度複雑な内容であっても、なんとか返事を書くことができる。
	サマリーライティング		教科書本文の各パートごとに70語程度の要約文を書くことができる。		教科書本文のレッスンの全体の100語程度の要約文を書くことができる。		副教材の英文をレッスンごとに100語程度の要約文にまとめることができる。
	ピアコレクション				英文をピアコレクションをし、文法ミス・スペルミスの訂正とともに構文的な訂正を行うことができる。	文法ミス・スペルミスの訂正とともに構文的な訂正を行いながら、自分ひとりで英文をリライトすることができる。	
GTEC		自分の意見や感想を2～3文の英語で書くことができる。【GRADE2】	自分の意見や感想、または出来事の描写を5～6文の英語で書くことができる。【GRADE3】		自分の意見や感想を整理し、文章構成を意識して書くことができる。【GRADE4】		自分の意見や感想を論理的に整理し、段落構成を意識して書くことができる。【GRADE5】
		2～3文程度の短い簡単な内容の英語の日記を書くことができる。【GRADE2】	英語の手紙や電子メールなどを、辞書を引かずに書ける。【GRADE3】	英語の手紙や電子メールなどで、ある程度まとまった内容を、それほど辞書を引かなくても、書くことができる。【GRADE4】		自分の興味のある話題やものに対して、意見や感想を発信することができる。【GRADE5】	
CEFR-J		自分の経験について、辞書を用いて、短い文章をかきことができる。【A1.3】	日常的・個人的な内容であれば、招待状、私的な手紙、メモ、メッセージなどを簡単な英語で書くことができる。【A2.1】	聞いたり読んだりした内容(生活や文化の紹介などの説明や物語)であれば、基礎的な日常生活語彙や表現を用いて、感想や意見などを短く書くことができる。【A2.2】	自分に直接関わりのある環境(学校、職場、地域など)での出来事を、身近な状況で使われる語彙・文法を用いて、ある程度まとまりのあるかたちで、描写することができる。【B1.1】		新聞記事や映画などについて、専門的でない語彙や複雑でない文法構造を用いて、自分の意見を含めて、あらすじをまとめたり、基本的な内容を報告したりすることができる。【B1.2】
		趣味や好き嫌いについて複数の文を用いて、簡単な語彙や基礎的な表現を使って書くことができる。【A1.3】	文と文をand, but, becauseなどの簡単な接続詞でつなげるような書き方であれば、基礎的・具体的な語彙、簡単な句や文を使った簡単な英語で、日記や写真、事物の説明文などのまとまりのある文章を書くことができる。【A2.1】		身近な状況で使われる語彙・文法を用いれば、筋道を立てて、作業の手順などを示す説明文を書くことができる。【B1.1】		物事の順序に従って、旅行記や自分史、身近なエピソードなどの物語文を、いくつかのパラグラフで書くことができる。また、近況を詳しく伝える個人的な手紙を書くことができる。【B1.2】
			身の回りの出来事や趣味、場所、仕事などについて、個人的経験や自分に直接必要のある領域での事柄であれば、簡単な描写ができる。【A2.2】				

GTEC
GRADE2
GRADE3
GRADE4
GRADE5
GRADE6

CEFR-J
A1.3
A2.1
A2.2
B1.1
B1.2